

【第 1 号議案】

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 30 年 5 月 24 日

宮崎市長 戸敷 正 殿

主たる事務所の所在地	宮崎市橘通東 3 丁目 1 番 11 号 アゲインビル 2F
名称	特定非営利活動法人 宮崎文化本舗
代表者の氏名	理事長 石田 達也

平成 29 年度事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目次

【１】事業の成果.....	4
【２】事業実施報告	5
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	5
①宮崎キネマ館事業.....	5
②みやざきアートセンター事業.....	9
③みやざき国際ストリート音楽祭２０１７事業	12
④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業.....	12
⑤生頼範義 展 THE ILLUSTRATOR 企画・運営事業.....	12
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	13
①宮崎県NPO活動支援センター事業	13
②みやざきNPOハウス運営事業.....	14
③みやざきNPO・協働支援センター事業.....	14
ウ. まちづくりの推進を図る活動.....	16
①宮崎市自然休養村センター運営事業	16
②宮崎みたま園管理運営事業	16
③宮崎市萩の台公園管理運営事業.....	16
④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営.....	17
⑤道守みやざき会議事務局運営.....	18
⑥花ボラネットみやざき事務局運営	18
⑦宮崎県地域づくりネットワーク事務局運営	20
⑧その他	21
エ. 環境の保全・啓発に関する活動.....	21
①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業	21
②九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務（環境省事業）	23
③その他	24
オ. 国際協力の活動.....	24
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	24
カ. 情報化社会の発展を図る活動	24

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成.....	25
キ. 経済活動の活性化を図る活動.....	25
①宮崎県産材・森のおもちゃ販売事業.....	25
②KOIYAプロジェクト企画・立案事業.....	25
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動.....	25
①インターンシップ受け入れ.....	25
ケ. 事務局コーディネート事業.....	25
①フィルム・コミッション機能強化事業.....	25
②宮崎映画祭運営業務.....	26
③みやざき国際ストリート音楽祭2018事務局運営事業.....	26
④平成29年度みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト事務局運営事業.....	26
⑤平成29年度森に学び・森で遊ぶ3日間夏休み「2017王子の森・自然学校」 宮崎校プログラム運営事業.....	26
コ. 広報活動.....	26
①情報誌の発行による広報活動.....	26
②インターネットによる広報活動.....	26
サ. 災害救援活動.....	27
①復興支援活動.....	27
シ. その他.....	27
①宮崎県庁見学ツアー.....	28
②総合文化公園銅像活用業務.....	28
③外部人材活用による集落活動支援事業.....	28

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は平成29年度で18期を迎えた。

今期も設立当初からの事業として行う宮崎キネマ館事業に代表される、宮崎の文化振興にかかる事業の推進を行ってきた。

宮崎キネマ館は多数の作品を上映し、大都市部に引けを取らない質と量の作品を宮崎市民に提供し、宮崎市の文化の醸成に努めた。

宮崎県 NPO 活動支援センター、みやざき NPO・協働支援センターは、様々な中間支援事業を行い行政と市民の協働は基より、民間と市民など様々なセクターを繋いだ。

市民サービスの拠点として、みやざき文化村(みやざき子ども文化センターと当団体による共同運営)が行うみやざきアートセンター事業は今年度で8年目を迎え、市民の憩いの場・子育て支援の施設としてだけでなく、自主事業の展览会や、市民への会場の貸し出しをはじめとした表現の場を提供することで市民の文化活動の支援を行った。また、みやざき文化村は平成30年度から5年間の指定管理者としてアートセンターの第3期の運営することが決まった。同じく市民サービスの拠点として、みやざき社中と共同運営する宮崎市自然休養村センターは、今年度で11年目を迎えたが、温泉施設としてサービスの質を改善により向上しつつ、それ以外にも周辺地域をターゲットとしてイベント等を仕掛け、地域との連携を図り、それにより利用がさらに促進されるという、地域に根付いた運営を行った。

今年度特筆する点として平成30年1月6日(土)～2月4日(日)に東京上野の森美術館において開催した『生頼範義展』は、宮崎から東京に向けて文化を発信し、宮崎に所縁のある生頼範義氏の全国における再評価の契機にもなった。加えて、来場者約32,000人に向けて、宮崎市のふるさと納税の情報発信にも努め、準備した広報物が不足するなど、宮崎市の情報発信基地としても成果を上げることができた。

また、ストリートピアノ運営事業は、平成28年度『ドキュメント72時間』(NHK)にて取り上げられ話題を呼んだが、平成29年末、その年放送された中で、「もう一度見たい72時間」として全国を対象に投票が実施され、ストリートピアノ運営事業を扱った放送回が見事2位という結果を残した。再度多くの支持を集める形で放送されたことで、改めて市民をはじめ全国から注目される結果となった。今年度で12回目を迎えたみやざき国際ストリート音楽祭事業とともに、宮崎の街に日常的に音楽のある風景が市民の間で定着してきていると考える。

その他、各事業所とも継続的な事業運営を行うことで宮崎市民の文化の発展に寄与することができた。

平成30年度も、引き続き市民や地域のニーズは何か、という視点を忘れずに、多岐にわたる事業所の連携を図り、効率的・効果的にミッションを遂行していかねばならない。

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 映画館運営、多目的ホール運営、貸館業務、映像ソフト貸出業務、映像機器貸し出し業務

1. 事業名 「キング・オブ・プリズム」 みやにふえす” コラボ上映会
主催 みやにふえす実行委員会
実施時期 平成29年4月21日～4月23日
参加者 約70名
事業内容 アニメと街がコラボした「MIYAZAKI ANIME FESTIVAL」略称” みやにふえす” 開催を記念してコラボ上映。
2. 事業名 「映画かみさまみならい ヒミツのここたま」ここたまちゃんが遊びに来るよ♪
実施時期 平成29年4月28日
参加者 約50名
事業内容 公開を記念して”ここたま”の着ぐるみと撮影会を実施。
3. 事業名 「水と風と生きものと」村田英克氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年5月6日
参加者 約30名
事業内容 JT 生命誌研究館の村田英克氏をお招きしてのトークイベントを実施。
4. 事業名 「スプリング、ハズ、カム」招待試写会
主催 鉾脈社
実施時期 平成29年5月18日
参加者 20組40名
事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催。
5. 事業名 「光」永瀬正敏氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年6月17日
参加者 約100名
事業内容 公開を記念して主演の永瀬正敏氏（都城市出身）をお招きしてのトークイベントを実施。

6. 事業名 「スプリング、ハズ、カム」本田誠人氏舞台挨拶&トークショー
 実施時期 平成29年6月24日
 参加者 約70名
 事業内容 公開を記念して脚本担当の本田誠人氏(劇団ペテカン)をお招きしてのトークイベントを実施。

7. 事業名 「Every Day」手塚悟監督&永野宗典氏(主演)舞台挨拶&トークショー
 実施時期 平成29年6月24日
 参加者 約30名
 事業内容 公開を記念して主演の永野宗典氏(宮崎市出身)と手塚悟監督をお招きしてのトークイベントを実施。

8. 事業名 「それいけ!アンパンマン ブルブルの宝探し大冒険!」はじめてのえいが
 かんデビュー♪
 実施時期 平成29年7月1日~8月18日
 参加者 758名
 事業内容 ちいさなお子さんのために場内を明るめにして音量を下げて上映。

9. 事業名 「カンパイ!世界が恋する日本酒」大吟醸を楽しむ会の20周年記念上映
 主催 地域活性化プロジェクト
 実施時期 平成29年7月1日~7月2日
 参加者 約30名
 事業内容 地域活性化プロジェクト様とのコラボ上映。

10. 事業名 「結婚」招待試写会
 主催 鉾脈社
 実施時期 平成29年7月13日
 参加者 20組40名
 事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催

11. 事業名 夏休み特別企画【第1弾】アヌシー国際アニメーション映画祭長編部門グ
 ランプリ受賞記念「湯浅政明監督舞台挨拶&トークショー」
 実施時期 平成29年8月6日
 参加者 約80名
 事業内容 グランプリ受賞を記念して、「夜明け告げるルーのうた」「夜は短し歩けよ乙女」「マインド・ゲーム」の特集上映を行い、湯浅政明監督をお招きしてのトークイベントを実施。

12. 事業名 「瀬戸内ムーンライトセレナーデ」上映会
 主催 川南文化ホール
 実施時期 平成29年8月12日
 参加者 約200名
 事業内容 川南文化ホールにて出張上映会

13. 事業名 夏休み特別企画【第2弾】アヌシー国際アニメーション映画祭受賞記念「片渕須直監督舞台挨拶&トークショー」
 共催 宮崎映画祭実行委員会
 実施時期 平成29年8月13日
 参加者 約170名
 事業内容 片渕須直監督舞台挨拶を記念して「アリーテ姫」「マイマイ新子と千年の魔法」「この世界の片隅に」の特集上映。
 更に「第23回宮崎映画祭」金のはにわ賞授賞式
 （プレゼンター：河野俊嗣宮崎県知事）
14. 事業名 えびの映画祭「生きもの 金子兜太の世界」「恋谷橋」上映会
 主催 えびの映画祭実行委員会
 実施時期 平成29年8月27日
 参加者 約300名
 事業内容 えびの市市文化センターにて出張上映会
15. 事業名 「ボン・ボヤージュ 家族旅行は大暴走」招待試写会
 主催 鉾脈社
 実施時期 平成29年9月14日
 参加者 20組40名
 事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催
16. 事業名 「アンドレイ・タルコフスキー特集」
 実施時期 平成29年9月16日～9月22日
 参加者 215名
 事業内容 映像の詩人ことソ連出身のアンドレイ・タルコフスキー監督全8作を宮崎初上映。
17. 事業名 「第23回宮崎映画祭」
 主催 宮崎映画祭実行委員会
 実施時期 平成29年9月16日～9月24日
 実施場所 宮崎キネマ館、宮崎市民プラザオルブライトホール、フローランテ宮崎、若草通り
 参加者 延べ約3,000名
 事業内容 約20作品の映画上映および貸館を手配、映画監督の篠崎誠氏、松江哲明氏、黒沢清氏、俳優の山田キヌヲ氏ら映画関係者を招いてのトークショー等を実施。付帯企画として、遠隔地へ出張上映会、映像作家を応援する為のみやざき自主映画祭、PR企画として若草通りにて野外上映を実施。
 事務局委託も行う。
18. 事業名 「タレントタイム やさしい歌」山本博之氏トークショー
 実施時期 平成29年10月8日
 参加者 約30名
 事業内容 故ヤスミン監督の研究者、山本博之氏(京都大学准教授)をお招きしてのトークイベントを実施。

19. 事業名 「米国（アメリカ）が最も恐れた男、その名はカメジロー」
佐古忠彦監督舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年10月22日
参加者 約90名
事業内容 公開を記念してTBSテレビ報道局編集部プロデューサーの佐古忠彦監督をお招きしてのトークイベントを実施。
20. 事業名 「ゴンドラ」伊藤智生監督舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成29年11月4日
参加者 約30名
事業内容 公開を記念して伊藤智生監督(ドグマ代表)をお招きしてのトークイベントを実施。
21. 事業名 「劇場版 岩合光昭の世界ネコ歩き コトラ家族と世界のいいコたち」
【第1回】うちのネコちゃんスクリーンデビュー！？
実施時期 平成29年11月11日～12月15日
参加者 356名
事業内容 公開を記念してお客様からお家で飼っている猫の写真を募集。上映前の休憩時間スクリーンでご紹介。
22. 事業名 「ロダン カミーユと永遠もアトリエ」招待試写会
主催 鉦脈社
実施時期 平成29年11月16日
参加者 20組40名
事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催
23. 事業名 「ひつじのショーン バック・トゥ・ザ・ホーム」
実施時期 平成29年12月23日～12月29日
参加者 38名
事業内容 みやざきアートセンター「ひつじのショーン展」開催記念で1週間上映。
24. 事業名 「猫が教えてくれたこと」【第2回】
うちのネコちゃんスクリーンデビュー！？
実施時期 平成30年1月20日～2月9日
参加者 202名
事業内容 公開を記念してお客様からお家で飼っている猫の写真を募集。上映前の休憩時間スクリーンでご紹介。
25. 事業名 「キセキの葉書」招待試写会
主催 鉦脈社
実施時期 平成30年1月25日
参加者 20組40名
事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催

26. 事業名 「ナオト・インティライミ冒険記 旅歌ダイアリー2前編」
ナオト・インティライミ氏舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成30年1月28日
参加者 約90名
事業内容 公開を記念してナオト・インティライミ氏をお招きしてのトークイベントを実施。
27. 事業名 「世界でいちばん美しい村」石川梵監督舞台挨拶&トークショー
実施時期 平成30年3月10日
参加者 約30名
事業内容 公開を記念して石川梵監督をお招きしてのトークイベントを実施。
28. 事業名 映画『ロング、ロングバケーション』招待試写会
主催 鉦脈社
実施時期 平成29年3月25日
参加者 20組40名
事業内容 じゅぴあ読者招待試写会。貸館共催

②みやざきアートセンター事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
来館者数 215,467人
事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 The NINJA—忍者ってナンジャ!?—
主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、UMKテレビ宮崎
実施時期 平成29年7月15日～8月27日
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 41,488人(有料30,460人、無料11,028人)
事業内容 本展は、最新の史料研究や科学的アプローチによって、「真実の忍者」の姿を明らかにし、現代に活かすことのできる忍者の知識や知恵を楽しく学ぶ。自然との共存を望み、共同体のために人知れず活躍し、困難を乗り越えたくましく生き抜いた忍者の多種多様な知識や知恵を、現代社会で暮らしていくためのヒントとして役立てていくことを感じていただく展覧会。忍者の実像に迫る手がかりとなった、江戸時代の忍者が記した忍術書『万川集海』をはじめとする史料から浮かび上がった忍者を多角度から紹介する。忍者は、日々の鍛錬で体力と精神力を高め、自然の知識や実践的な知恵をも持ち合わせ、いついかなる時も動じない精神を保つ、まさに総合的な力を備えた存在であった。史料や忍者年表を手がかりに、“真実の忍者”の姿に迫る。またスポーツ科学や脳科学といった忍者の修業の科学的な妥当性も紹介

2. 事業名 ファッションデザイナー・鳥丸軍雪展
 主催 みやざき文化村、宮崎日日新聞社、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎
 実施時期 平成29年9月16日～10月22日
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 14,845人（有料12,415人、無料2,430人）
 事業内容 1937年に宮崎県小林市に生まれた鳥丸軍雪氏は、ロンドンオートクチュール界のトップデザイナーである。本人の協力のもと、鳥丸氏の業績を宮崎県内外の人に知ってもらうべく初期の作品から近年の作品を展示した。また、ロンドンを拠点として活動をしていたため、鳥丸氏の活躍を知っている海外のキュレーターや元アシスタントなどのインタビューを取り、鳥丸氏のデザイナーとしての業績を紹介。ピエール・カルダンからのイメージの脱却に奮闘し、自分のスタイルの追求にチャレンジした初期作品の展示、新しい試みを取り入れたプリーツ素材の作品や、ドレープの魔術師と言われるようになったドレープを用いた作品を展示。またコンテンポラリー作品から見られる、新しいカットや新しい創造へのチャレンジの作品も展示し、鳥丸氏の作品を幅広く紹介した。
3. 事業名 アードマン・アニメーションズ 設立40周年記念 ひつじのショーン展
 主催 MRT宮崎放送、みやざき文化村、宮崎県教職員互助会
 実施時期 平成29年12月9日～1月28日
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 19,405人（有料14,021人、無料5,384人）
 事業内容 アードマンアニメーションによって細部までこだわりを持って作り込まれ、イギリス流のユーモアにあふれたクレイアニメーションの世界を、代表作『ひつじのショーン』を中心に紹介した。ジオラマ・設定画・フィギュアを多数展示。撮影に用いた巨大なセットやパペット、映像のほか、ニック・パーク監督による『ウォレスとグルミット チーズ・ホリデー』の為にカラースケッチなど、ほとんどが日本初公開となる約250点を展示。普段何気なく見ているアニメがストップモーションという手間のかかる技術で制作され、制作スタッフの熱意やこだわりを伝えることができ、小さな子どもから大人まで楽しんでもらえる内容となった。
4. 事業名 ピクサーアドベンチャー「もしも」から始まる、冒険の世界
 主催 みやざき文化村、UMKテレビ宮崎、
 実施時期 平成30年2月18日～平成30年4月1日
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 30,439人（有料23,619人、無料6,820人）
 事業内容 ピクサー・アニメーション・スタジオは「もしも（What if）」という豊かな想像力からその作品を生み出してきた。この「もしも」をテーマに、ディズニー／ピクサー作品の創造的な世界を独自の視点で再現し、映画の世界のなかに入り込んで楽しむことができる“体験型”企画。

5. 事業名 ワンダーアートフェスティバル
 主催 みやざき文化村
 実施時期 平成29年5月13日～6月4日
 実施場所 みやざきアートセンター5階
 参加者 2,455人
 事業内容 平成24年度から当館で開催しているワンダーアートスペースは、昨年で5回目を迎えた。6回目となる平成29年度は、過去5年間に参加した作家のその後の活動を見つめるべく、有志作家による作品展を企画する。それぞれの活動ペースの中で、作品を創り続ける作家の軌跡を追い、その発表の場を提供した。20代から50代までの年代もジャンルも幅広い作家が参加し、作家同士の交流によってお互いの制作や活動に関して刺激しあい、また情報交換のできる場を提供できた。また本展に参加した作家の原画やグッズなどの販売を行ったが、来場者、作家共に大変好評であった。
6. 事業名 不可思議の体験展―藤木淳個展―
 主催 みやざき文化村
 実施時期 平成29年5月13日～6月4日
 実施場所 みやざきアートセンター4階
 参加者 2,983人
 事業内容 映像、立体、装置など幅広いジャンルにおいて、人間の解釈を揺さぶる、不思議な作品を作り続けている、藤木淳の作品を一同に展示した。ワンダーアートスペースと同時開催することで、宮崎の若手作家の創作活動に刺激を与え、さらなる創作意欲を高める機会とする。まるでだまし絵のように配置したブロックの上をキャラクターが有り得ない動作をする映像作品や、たくさんのキャラクターの中から自分の体の動きと同じ動作をするキャラクターを探すインタラクティブ作品など、作品との対話を通して、楽しみながらその不思議な世界を体験した。
7. 事業名 第42回宮崎市美術展
 主催 宮崎市
 実施時期 平成29年11月11日～11月26日
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 2,559人
 事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。
 ・出品総数283点（内無鑑査 12点、入賞・入選 271点）
 ・入場者総数 2,559人

8. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業
 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 利用者数 17,344人
 事業内容 中心市街地活性化に寄与することと子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心に様々なワークショップ・イベントを実施
9. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業
 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 対象者 制限なし。貸出件数：44件、利用者数：11,834人
 事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することにより、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかった文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。

③みやざき国際ストリート音楽祭2017事業

- 主催 みやざき国際ストリート音楽祭2017実行委員会
 実施時期 平成29年4月1日～平成29年6月8日
 開催期間 平成29年4月29日
 実施場所 橘通一丁目～三丁目、四季ふれあいモール、カリノ前Tテラス、オルブライトホールの8ステージにて実施
 事業内容 第12回開催。会場となる宮崎の中心市街地の道路を歩行者天国にしての演奏会。県立芸術劇場と連携して、クラシックやジャズ、ロックなど様々なジャンルの音楽の演奏会。台北市立成功高級中學吹奏楽団や県内の吹奏楽部、県内外のゲストによるコンサートやパレードを行った。また、当日は200名を超えるボランティアで運営し、市民活動の場としても定着してきた。集客数約35,000人

④宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

- 主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会
 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 実施場所 アートセンター1階太陽の広場
 事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター1階太陽の広場に設置し、イベント開催運営や保守管理等を行う。

⑤生頼範義 展 THE ILLUSTRATOR 企画・運営事業

- 事業名 生頼範義 展 THE ILLUSTRATOR
 主催 上野の森美術館・一般社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会（NPO）宮崎文化本舗
 協力 東映株式会社
 後援 フジテレビジョン
 開催期間 平成30年1月6日～2月4日
 実施場所 上野の森美術館
 来場者数 31,906名
 事業内容 故・生頼範義氏が宮崎で描いたイラスト、絵画の作品を展示。当法人は企画・運営を担当し上野の森美術館で展覧会を開催した。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内

事業内容 自主事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。

利用実績 158件

1. 事業名 平成29年度共助の基盤づくり事業

みやざきNPO・協働支援センター事業（NPO活動支援事業）

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター他

対象者 県内NPO法人等

事業内容 宮崎県からの補助事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。また、県内のNPOネットワーク構築を目的とした意見交換会（事務長連絡会・政策連絡会）や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。
併せて、宮崎県NPO企画力等向上研修も全4回実施した。

1) 講師：井原 くみ子氏（プロフェッショナルコーチ）

演 題：「目標達成の心理学～コミュニティが幸せになるためには～」

日 時：平成29年10月27日（金）18時30分～21時00分

場 所：みやざきNPO・協働支援センター

2) 講師：池内 計司氏（IKEUCHI ORGANIC株式会社 代表）

演 題：「徹底的にこだわるモノづくり」

日 時：平成29年11月17日（金）18時30分～21時00分

場 所：みやざきNPO・協働支援センター

3) 講師：田中 尚輝氏（認定NPO法人市民福祉団体全国協議会 代表理事）

演 題：「どう維持するのか？介護・高齢者福祉」

日 時：平成29年11月20日（月）18時30分～21時00分

場 所：みやざきNPO・協働支援センター

4) 講師：田中 弥生氏（大阪大学 国際公共政策博士）

演 題：「市民性とは何か～ドラッカーが語る2020年の日本人への警鐘～」

日 時：平成30年2月7日（水）18時30分～21時00分

場 所：宮崎県企業局 県電ホール

2. 事業名 非営利組織のための「第三者組織評価」業務

実施期間 平成29年12月1日～平成30年3月23日

実施内容 一般財団法人 非営利組織評価センターより受託。NPO向けに「非営利組織第三者評価制度」説明会を開催。

3. 事業名 みやざきソーシャルビジネス支援ネットワーク構築事業
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他
事業内容 宮崎文化本舗、日本政策金融公庫宮崎支店、宮崎県、宮崎県産業振興機構、宮崎県商工会議所連合会、宮崎県商工会連合会、宮崎大学産学・地域連携センターの7社で構成。ソーシャルビジネスに関する総合的な窓口を開設するため準備を行った。

②みやざきNPOハウス運営事業

- 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、入居希望者の対応、約14団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局などを行った。

③みやざきNPO・協働支援センター事業

- 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内
事業内容 NPO、協働、地域づくりに関する相談業務、コーディネートの実施、講座等の企画運営、研修室の貸し出し等

1. 事業名 相談対応及びサポート業務
実施時期 平成29年4月～平成30年3月
実施場所 宮崎県内
事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくりに関して114件の相談を受けた。
2. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修
ヒムカレッジ第1回～第5回 地域版ヒムカレッジ 第1回
実施時期 平成29年8月8日～平成30年2月18日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、小林市八幡原市民総合センター
参加者 延べ271名が参加
事業内容 【ヒムカレッジ】
①クラウドファンディング成功事例&目標達成のための問題解決方法
石田一真氏（株式会社 すごい会議どすえ）
②千年生きる村を
濱砂修司氏（農業生産法人 株式会社かぐらの里 代表取締役）
③U理論を用いた関係構築講座
浦川孝雄氏、小野栄子氏
（PICJ認定 関係コンディショニングトレーナー）
④地域活性化の秘訣とは
黒田泰裕氏（株式会社油津応援団 代表取締役）
⑤超えろヴィレバン！ 公共施設の新しい在り方
吉成信夫氏（岐阜市立図書館 館長）
【地域版ヒムカレッジ】
①明日の自分に胸が張れる今日でありたい
梶並達明氏（梶並農園 代表）

3. 事業名 県が行う施策への協力
実施時期 平成29年7月11日～10月13日
実施場所 西臼杵、東臼杵、北諸県、児湯、南那珂の各振興局、本庁
参加者 116人
事業内容 協働基礎研修でワールドカフェという手法を使って協働の事例の共有を行い、KPTというフレームワークを利用して、協働の推進についてワークショップを実施した。
4. 事業名 情報提供
実施時期 平成28年4月1日～平成29年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター
事業内容 情報提供
・ホームページ、ブログ、SNS等で様々な情報を提供
5. 事業名 ソーシャルビジネスの起業化／協働・地域づくり・NPOの拠点化／協働の普及啓発
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他
事業内容 ・ソーシャルビジネスの起業化
西米良特産品応援プロジェクトのフォロー
宮崎ソーシャルビジネス支援ネットワークの会議開催
・協働・地域づくり・NPOの拠点化：パンフレットの配布
・協働の普及啓発：県が行う施策への協力において、協働基礎研修のやり方を変更し、参加者の理解を深めた

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市加江田
対象者 103, 479名が利用
事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務
地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎みたま園管理運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園墓地施設の運営を、(株)文化コーポレーション・(一財)みやざき公園協会・(社)いつか会との共同体「ビー・アイ・ケーみたま」にて遂行。広報および自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 平成29年度宮崎みたま園広報事業「第3回宮崎みたま園川柳大会」
募集時期 平成29年7月28日～平成29年8月31日
応募方法 メール・FAX・ハガキ・Facebook
対象者 みたま園利用者及び周辺住民・小中高生を中心とした宮崎県民
事業内容 「第3回宮崎みたま園川柳大会」の開催。募集テーマを「今だからつたえたい家族への思い」とし、小学生以下・中高生・一般の3部門に分けて広く、川柳の募集を行った。32名74句の応募があった。

③宮崎市萩の台公園管理運営事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、(一財)みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 第10回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会
実施時期 平成29年10月15日(日)
実施場所 宮崎市萩の台公園
対象者 小学4～6年生。選手は延べ200名、関係者40名が参加。
事業内容 第10回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。上位入賞チームにはシューズ等の賞品の進呈。また地元女性部によるげんざいの振る舞いを実施。

④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

1. 事業名 まちななかフラワーパーク2017春の植栽
実施時期 平成29年4月22日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2017を前に、橘通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約300人が参加。
2. 事業名 まちななかフラワーパーク2017秋の植栽
実施時期 平成29年10月21日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心に宮崎市民
事業内容 神武大祭を前に、橘通沿道花壇や各商店街花壇の植栽・清掃を行った。市民ボランティア約230人が参加。
3. 事業名 橘通フラワーサポートシステム
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市橘通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇
対象者 制限なし ※審査あり
事業内容 橘通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橘通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。17の企業・団体が広告を掲出。前年比2減1増で56基のうち47基が稼働。
4. 事業名 オータム・フラワー・ウィーク2017
主催 宮崎市（みやざき文化村受託）
実施時期 平成29年10月30日～平成29年11月5日
実施場所 宮崎市橘通3丁目ほか
対象者 宮崎市民
事業内容 宮崎市（景観課）委託事業。花と緑を題材としたイベントを中心市街地で展開するとともに、公募ボランティアのイベント運営参加を通して植栽管理を担う人材育成と地域への啓発を主眼とする。実施したイベントは次の通り。①高千穂通歩道ほか中心市街地の広場空間に修景花壇を設置。②ボンベルタ橘ポケットパークにて体験講座を開催。③若草通商店街組合や宮崎市園芸振興協会花き部会との協働により、若草通アーケードにて小学生向けワークショップを開催したほか、宮崎キネマ館にてガーデニングを主題とした映画を上映するなど、複数の会場で関連イベントを実施。④参加団体や中心市街地の協力店・団体から賞品協賛を募り、花壇やイベント会場をめぐるウォークラリーを実施。⑤公園愛護会（宮崎市主管のVSP）の活動を周知するイベント「公園クリーンアップ&クエスト」を、宮崎市広島通の別府市街公園を起点に中心市街地を周遊するプログラムとして実施。

⑤道守みやざき会議事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 道守みやざき会議総会の招集・実施、会計、道守九州大会「みちづくし」の開催、イベント企画運営。

1. 事業名 みちづくし in 宮崎 2017
- 主催 みちづくし in 宮崎 2017 実行委員会
(道守みやざき会議、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎市)
- 実施時期 平成29年10月5日(木)・6日(金)
- 実施場所 宮崎市民プラザ オルブライトホール、MR T M i c c ほか
- 対象者 九州各県の道守さん、道路関係者、行政担当者等386人が参加。
- 事業内容 「道」に係る人材を育て、これからの「道守」について意見交換を行う交流会の開催。4つの分科会に分かれ議論を交わし、全体会で共有を行った。交流集会(懇親会)も実施し、約300名が参加。2日目は現地体験学習会を開催。3つのコースに分かれ、市内のオープンガーデン見学や、植栽体験、道の駅巡りを行った。

⑥花ボラネットみやざき事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス 2017
 - 主催 花ボラネットみやざき
 - 実施時期 平成29年4月～平成30年12月
 - 実施場所 宮崎市
 - 対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。
 - 事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook 等で各地の花のイベントや見どころを紹介。昨年度に引き続き写真コンテストを開催し、12月に納会を行った。
- 事業実績
- 1) 「花のエントランス(草花装飾)」
 - ◆空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地(カリーノ宮崎T-テラス)の4カ所に事業開始から1～2か月間(場所によって異なる)、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。市民ボランティアを募集して計3日間のべ約180人(前年100人)で作業にあたり、その様子をみやざきフラワーマンスFacebook(以下、FB)ページにて報告した。また宮崎空港、宮崎港のプランターにフラワーマンスのステッカーを貼り、周知にご協力いただいた。
 - 2) 「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2017
 - ◆FB上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2017」(以下、「写真コンテスト」)を開設し、告知と作品募集を行った。計307点(前年127点)の応募があった。

・入賞作品の選定にあたっては一般のF Bユーザーによる作品への「いいね！」数で上位36件に絞り、6月16日に審査会を開催して各賞を決定。7月1日にWE B上で入賞作品を発表した。

3)「花イベント情報の発信」

◆3月初頭にホームページを2017年版にリニューアル。2つのF Bページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2018
主催 花ボラネットみやざき
実施時期 平成29年1月～平成29年3月
実施場所 宮崎市
対象者 宮崎市民。写真コンテストは制限なし。
事業内容 民間の企業・団体や個人自らが宮崎市の花の美しさを県内外にアピールすることを旨とし、既存の花のイベントを一元化する取り組み。ホームページ、Facebook等で各地の花のイベントや見どころを紹介。1月～2月に会議を2回行い、29年度の事業内容・収支予算などを協議した。

事業実績 1)「花のエントランス（草花装飾）」

◆空、陸、海の玄関である宮崎空港、宮崎港、宮崎駅および中心市街地（カリノ宮崎Tーテラス）の4カ所に事業開始から1～2か月間（場所によって異なる）、プランター植栽等による草花装飾と事業告知看板を設置。

「花いっぱいのみやざき写真コンテスト」2017

◆3月11日よりF B上にコンテストページ「花いっぱいのみやざき写真コンテスト2017」（以下、「写真コンテスト」）を開設し、告知と作品募集を開始した。

「花イベント情報の発信」

◆2つのF Bページ（みやざきフラワーマンス、花いっぱいのみやざき写真コンテスト）とリンクして、フラワーマンス期間中に開催される花のイベントや写真コンテストに関する情報を発信した。

「宮崎国フラワーパスポート」の発行準備

◆フラワーマンス期間中の、宮崎の花に関する情報を集約した「宮崎国フラワーパスポート」の編集作業を行った。

⑦宮崎県地域づくりネットワーク事務局運営

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

1) 事業名 日本のひなた地域づくり実践塾

事業内容 県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。

2) 事業名 地域づくりリーダー養成事業

(日本のひなた地域づくり実践塾報告会・審査会)

事業内容 県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を行った。

3) 事業名 地域間・異分野連携推進モデル事業

(日本のひなた つながる ひろがるプロジェクト)

事業内容 地域や分野の枠を超えて地域を支える持続可能な仕組みづくりを行って
いる団体に助成金を出す事業の運営を行った。

2. ブロック連携強化事業

1) 事業名 ブロック運営会議

事業内容 ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などを行う事
等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

1) 事業名 宮崎県地域づくり団体研修交流会 in 小林市須木

事業内容 宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、交流を
深める場を提供し運営した。

4. 情報発信・連携事業

1) 事業名 情報発信

事業内容 地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等をSNS等で情報
発信を行った。

2) 事業名 広域・市町村連携強化

事業内容 全国の地域づくりの情報収集のために、地域づくり団体全国研修交流会
や、コーディネーター会議に参加

5. 県からの受託事業

1) 事業名 地域づくり顕彰情報発信

事業内容 宮崎県の地域づくり見城受賞者の活動状況取材編集し、ホームページ
で情報発信を行った。

2) 事業名 地域おこし協力隊定着促進・ネットワーク化事業

事業内容 地域おこし協力隊の定着促進等を図るために、研修会等の企画運営、実
行委員会の運営などを行った。

⑧その他

1. 事業名 サードプレイスの開拓・運営事業とTーテラスプロジェクト
主 催 高千穂通りを愉しくする会
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市高千穂通
事業内容 宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「Tーテラス プロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。平成29年度は、Tテラスの老朽化に伴い全面リニューアルを行った。(平成30年3月31日完成)
利用実績 32件

Ⅱ. 環境の保全・啓発に関する活動

①宮崎県地球温暖化防止活動推進センター事業

- 実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎県内
事業内容 宮崎県地球温暖化防止活動推進員、地方自治体、地域協議会等と連携した、地球温暖化防止のための普及啓発の実施。

1. 事業名 宮崎県地球温暖化防止活動推進センターによる
地球温暖化防止活動推進事業
実施時期 平成29年4月26日～平成30年3月30日
実施場所 宮崎県内各地
参加者 宮崎県地球温暖化防止活動推進員、各市町村担当者、宮崎県民ほか
事業内容 宮崎県からの委託。
1) 宮崎県地球温暖化防止活動推進員を対象に実践的な取り組みの普及を図るため研修会を実施した。(年5回)
◆一般社団法人九州環境づくり 澤克彦氏、佐賀県地球温暖化防止活動推進センター 橋本辰夫氏のご講演、都城市クリーンセンター・都城市リサイクルプラザさいせい館での現地見学研修会を開催した。
2) センター・推進員・市町村と連携した出前講座
◆リサイクルカーテンを使用した富田中学校での防災頭巾の作製、佐土原中学校での防災ポーチの作製、宮崎市自治会連合会を対象としたエコドライブ講習を株式会社みやざき社中の協力により開催した。
3) 12月(地球温暖化防止月間)に広く宮崎県民を対象としたイベントを、イオン都城ショッピングセンターにおいて実施した。
◆都城市・NPO法人ひむかおひさまネットワークによる“ソーラーバッタの作成” NPO法人みやざきエコの会による“牛乳パックで万華鏡・飛び出すヘビの作製” 推進員・センターによる“ダンボールを

使用したクリスマスツリー・牛乳パックを利用したメッセージカードの作成”等の講座を通して地球温暖化防止の普及を実施した。

4) 家庭における省エネ対策の推進として、より多くの方々に気軽に取り組んでいただけるよう、環境家計簿の簡易版を作成した。

2. 事業名 平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金
(地域における地球温暖化防止活動促進事業)
- 実施時期 平成29年5月29日～平成30年2月28日
- 実施場所 宮崎県全域
- 参加者 宮崎県民
- 事業内容 全国地球温暖化防止活動推進センターの補助事業。
- 1) センター季刊誌を年間4回発刊した。(センター事業の紹介・推進員の活動紹介・事業者の「COOL CHOICE」の取り組み等を紹介。) また、「省エネ・低炭素型の製品への買換えアンケート」を②のイベントと同時に実施した。
- ◆「省エネ・低炭素型の製品への買換えアンケート」の実施により、CO₂排出削減量合計は約0.35(t-CO₂)となった。
- 2) 宮崎県地球温暖化防止活動推進員と協働で「COOL CHOICE」の賛同及び「九州エコライフポイント」参加者募集をイオンモール宮崎、アートセンター太陽の広場等において開催。また、昨年度に引き続き、民間団体・企業を対象としたLED導入調査アンケートを実施。同時に「COOL CHOICE」賛同を推進した。
- ◆「COOL CHOICE」企業賛同数：19団体(783名)、個人賛同数：426名
 - ◆「LED導入調査アンケート」の実施により、CO₂排出削減量合計は、約4.5(t-CO₂)となった。
- 3) 東大宮地域における「東大宮CO₂削減倶楽部」の設立支援。昨年度に引き続き、倶楽部入会者宅での、太陽光発電による自家消費量(3ヵ月分)の報告を、地域内で算出された太陽光発電環境証書として証書化した。
- ◆入会者20世帯(新規1世帯)、協賛企業2社
 - ◆3ヵ月あたりの自家消費電力量は約54.22(t-CO₂)となった。
- 4) 宮崎県内の小学校高学年を対象とした「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ!!」を実施。延岡市立旭小学校・日南市立南郷小学校のご協力により、地球温暖化についての授業を1時間と、各家庭でのエコチャレンジ項目の実践調査を実施した。(116名にご回答いただいた)
- ・「COOL CHOICE子どもエコチャレンジ!!」の実施によりCO₂排出削減量合計は、約3.78(t-CO₂)となった。
- 5) 宮崎県地球温暖化対策地域連絡会議を2回実施し、推進員との連携や市町村とセンターとの協働についての情報交換等を行った。
3. 事業名 九州エコライフポイント支援業務
- 主催 九州版炭素マイレージ制度推進協議会

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 実施場所 九州全域
 参加者 九州に居住して1年以上経過した世帯
 事業内容 ①平成29年7月～9月、12月～平成30年2月の電力検針票の提出
 ②対象省エネ製品の購入
 ③対象環境保全活動イベントへの参加
 上記、各3事業に参加することにより、九州でのCO₂排出量の削減を目指した活動。特典として対象店舗で使用できるエコライフポイント券（商品券）を交付。宮崎県内から夏期636世帯、冬期687世帯のお申込みをいただいた。

②平成29年度九州地方環境パートナーシップオフィス運営業務（環境省事業）及び、九州地方ESD活動支援センター運営業務

実施期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 実施場所 九州・沖縄地域（事務所所在地：熊本市中央区）
 対象者 NPO団体、市民、行政、企業など
 共同団体 （社）九州環境地域づくり（協定に基づく共同運営）
 事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境イベントでのパネル展示、環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 1）協働取組加速化事業：赤土流出対策に取組む専門団体の取組を伴走支援し、ネットワーク形成や課題解決に向けた関係構築を支援した。

2）ESD推進拠点支援事業：北九州まなびとESDステーション、熊本県環境センター、日南市子育て支援センターについて、ESDの考え方の普及やプログラムづくり、ネットワーク形成の視点から28年度に引き続き拠点形成に取り組んだ。

3）九州地方ESD活動支援センター運営事業：ESD活動支援センターは、文科省・環境省が進める「ESD推進ネットワーク」を担い、地域におけるESDの普及を図る役割を担う。

九州ESDセンターは7月に開設し、ウェブサイトによる情報発信、企画運営委員と連携し各種取組を展開した。

あわせて地域ESD推進拠点の登録がはじまり、様々な地域、分野でESD活動を支援する団体・施設・拠点等のネットワークづくりを進めている。

（九州ブロック 6拠点）

1. 事業名 グリーンギフト地球元気プログラム
- 実施期間 平成28年10月1日～平成29年9月30日
（プロジェクト期間 平成28年10月1日～平成31年9月30日）
- 実施場所 熊本県・大分県・宮崎県
- 実施団体 大分県 NPO法人ABC野外教育センター
熊本県 NPO法人水のとらベル隊
宮崎県 NPO法人大淀川流域ネットワーク

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など
事業内容 東京海上日動が協賛するグリーンギフトプロジェクトを地域展開するにあたり、各地のNPO団体と東京海上の各支店の橋渡しを行い、連絡調整を行うとともに、コーディネーターとして事業推進のための側面支援を行った。

③その他

1. 事業名 宮崎市地球温暖化対策地域協議会事務局運営業務
実施期間 平成29年5月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市内
対象者 協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者など
事業内容 市民・地域団体・事業者・行政機関等からなる、協議会の円滑な運営と地球温暖化防止活動の推進を目的に、協議会だよりの作成及び発行（年4回）・協議会の開催（年1回）・市民を対象としたイベントの実施（年3回）・ノーマイカーデー及びエコドライブの推進（年4回の調査）・セミナーの開催（年1回）を実施した。

オ. 国際協力の活動

①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 平成28年4月1日～平成29年3月31日
事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

1. 事業名 国際青少年文化交流ホームステイプログラム
主催 宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会
実施時期 平成29年7月24日～平成29年8月1日
実施場所 米国バージニア・ビーチ市
事業内容 米国バージニア・ビーチ市へ宮崎市の中学生8名を派遣。派遣生徒の応募。事前の研修会の開催、派遣及び反省会を開催した。
2. 事業名 宮崎市・バージニア・ビーチ市姉妹都市盟約25周年記念事業
青少年国際交流コンサート2017事務局運営
主催 特定非営利活動法人宮崎文化本舗
実施期間 平成29年11月1日（水）～11月5日（日）
実施場所 宮崎市・宮崎市民文化ホール 大ホール・宮崎県立宮崎南高等学校
事業内容 ① 米国バージニア州の高校生のコンサート（一部、宮崎市内の青少年と共
演、宮崎市民を中心に956名が参加）
② 宮崎市内でのホームステイ及び、学校訪問等の文化交流
バージニア・ビーチ市の青少年、指導者56名が参加

カ. 情報化社会の発展を図る活動

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

①宮崎県産材・森のおもちゃ販売事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

販売先 小林市等

事業内容 木製六角形ジャングルジム「ろっ木ー」などの木製遊具の販売。

②KOIYAプロジェクト企画・立案事業

実施時期 平成29年6月23日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「KOIYA（仮称）」立ち上げのための仕組みづくりと学習会への参加、アドバイスをを行う。

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および中高生をインターンシップとして受け入れた

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミッション機能強化事業

主催 宮崎県観光推進課

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。また制作サイドからの具体的な照会があった際に、宮崎フィルム・コミッション並びに市町村等と協力して情報収集を行う。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッションと協力して対応する。

②宮崎映画祭運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
実施場所 宮崎市内
事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営

③みやざき国際ストリート音楽祭2018事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 平成29年7月18日～平成29年3月31日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭の開催準備・運営

④平成29年度みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト事務局運営事業

主催 みやざき高校生木育デザイン・プロジェクト協議会
実施時期 平成29年7月15日～平成30年2月12日
実施場所 日南市・みやざきアートセンター
実施内容 宮崎県産材の現状を踏まえたうえで、高校生による「木のおもちゃ」にデザイン・ワークショップを開催。高校生、関係者含む65名が参加
7月15日(日) 南那珂森林組合、日南市子育て支援センターことこと視察
E S Dの考え方と、プロのデザイナーによる座学の開催を経たのち、学校のクラブ活動でデザインを作成。ボランティアの協力を経て試作品を作り12月3日(日)に自らが制作したおもちゃのコンセプト及び制作過程のプレゼンテーションを実施した。
同時並行で、社会人による本事業の運営指針に関する協議会を3回開催した。

⑤平成29年度森に学び・森で遊ぶ3日間夏休み

「2017王子の森・自然学校」宮崎校プログラム運営事業

主催 王子ホールディングス株式会社、公益社団法人日本環境教育フォーラム
実施時期 平成29年8月23日～26日
実施場所 蜂の巣キャンプ場・日南市
実施内容 宮崎県内から小学生高学年20名を募集し、日南市蜂の巣キャンプ場を中心に、山、川、海での自然体験学習会の企画・運営を行った。

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日
事業内容 宮崎キネマ館情報を主体とする広報誌やみやざきアートセンター発行の広報紙などによる定期的な広報活動。年12回の発行

②インターネットによる広報活動

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

実施場所 HP：<http://www.bunkahonpo.or.jp>
FB：<https://www.facebook.com/bunkahonpo/>
事業内容 当団体ホームページ、フェイスブックおよびメールによる広報活動。

サ. 災害救援活動

①復興支援活動

1. 事業名 平成29年度東日本大震災復興活動支援事業「食を通じての支援」
実施場所 宮城県日南市立南郷小学校・日南市立吾田東小学校
実施時期 平成29年7月1日～平成30年2月28日
実施内容 宮城県気仙沼市の「気仙沼の魚を学校給食に普及させる会」の会長及び会員計3名を宮城県日南市に招聘し、平成30年2月27日（火）日南市立南郷小学校6年生70名、翌28日、日南市立吾田東小学校5年生75名に対し「食と防災」に関する授業を行った。
また日南市内の小、中学校において2月26日から1週間で全校生徒4,460食の気仙沼産メカジキメンチカツコロケを提供した。
2. 事業名 平成29年度東日本大震災復興活動支援事業「文化を通じての支援」
実施場所 福島県南相馬市
実施時期 平成29年7月1日～平成29年11月19日
実施内容 被災した福島県南相馬市にある「国登録有形文化財」である映画館「朝日座」の運営団体である「朝日座を楽しむ会」に対し、イベント開催の運営ノウハウを提供することで集客力を高めると同時に、協力者を募ることで安定的な活動を継続できる体制づくりの支援を行った。
11月19日（日）に日本アカデミー賞協会の提供による「シン・ゴジラ」の上映会を行い、その告知のためのポスター、チラシ、前売券等の宣伝材料を当法人が制作すると同時にSNS等を通しての広報宣伝活動を行った。
また日本アカデミー賞協会と連携し、上映会の後に、トークショーを開催。当法人のネットワークでゲストスピーカーを招聘、当法人の代表が進行をつとめ、ゲストスピーカーのトークと共に、来場した観客に対し「朝日座の歴史と「朝日座を楽しむ会」の活動を紹介し「楽しむ会」への活動の賛同者、協力者を募った。トークショー終了後、観客とゲストスピーカーの交流会を開催。普段20名～30名しか集客できなかった上映イベントに、当法人の支援により130名の観客を動員し、来場した中から約30名の賛同者が「朝日座を楽しむ会」にサインアップした。

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

事業名 宮崎県庁見学ツアー

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドの募集、育成、シフト管理等を行った。ボランティアガイド20名で、全65回・延べ720名の見学者に対して、ガイドを実施した。

②総合文化公園銅像活用業務

事業名 総合文化公園銅像活用業務

実施時期 平成29年9月25日～平成30年3月31日

事業内容 「みやざきの偉人を徹底的に知る講座」と題して、全3回の研修会を開催。また、現在活動している5名のガイドボランティアさんのガイドによる現地研修会を実施。10月～11月にかけて、公園に遠足で訪れる小学校とガイドボランティアさんのコーディネートを行った。

③外部人材活用による集落活動支援事業

事業名 外部人材活用による集落活動支援事業

実施時期 平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業内容 中山間盛り上げ隊の北部地区及び中部・南部地区の事務局を行い、北部地区は17回、延べ105名、中部・南部地区は5回、延べ32名の参加者があった。